

漢文句法「禁止・願望」確認テスト（勿・無／欲・願） | 定期テスト対策 | 誰でも

古典塾 解答・解説

問1 読み＝なかれ／句法＝禁止／訳＝言うな（言うてはいけない）。「勿」は動詞の上に置き、「～するな」と相手の行為を禁じる。

問2 憚ること勿かれ。「勿」が「憚（はばか）る」を打ち消し禁止する形。

問3 ほどこすこと（なかれ）。「勿施」＝施すこと勿かれ＝「施（ほどこ）すなかれ」。読みは「ほどこすことなかれ」。

問4 読み＝なかれ／句法＝禁止／訳＝笑うな（笑ってはいけない）。「莫」も「勿」と同じく禁止を表す。

問5 愁（うれ）えるな。「莫」＝なかれ。憂い悲しむのをやめよ、の意。

問6 なかれ。「無」も禁止の「勿・莫」と同じ「なかれ」と読む。

問7 読み＝かへらんとほつす／句法＝願望／訳＝私は帰りたい。「欲」＋動詞で「～ント欲す（～したい）」と自分の願望を表す。

問8 学ばんと欲す。「欲学」＝学ばんと欲す。

問9 読み＝ねがはくは／訳＝どうか（私は）これを見たい（見せてほしい）。「願はくは」は「どうか～してほしい」と望む願望の句法。

問10 こふ。「請ふ」と読む。

問11 どうか、ここからお別れさせてください。「請ふ此より辞せん」。「請」は自分の動作について相手に許しを乞う言い方になることが多い。

問12 過ちを犯したならば、改めることをためらってはいけない。（『論語』に基づく）

問13 自分がしてほしくないことは、他人にもしてはいけない。（『論語』に基づく）

問14 自分に及ばない（劣った）者を友としてはいけない。（『論語』に基づく）

問15 読み＝なかれ／用法＝同じ。「毋」は「無」と同じく禁止の「なかれ」で、意味・用法も同じ。

問16 学びたい（勉強したい）。

問17 王よ、どうかこれをお量りください。「請ふ」＋動詞で「どうか～してください」と相手に乞い願う。

問18 勿・莫・無・毋。（いずれも禁止「なかれ」を表す字）

問19 欲。「～ント欲す」で「～したい」という自分の願望を表す。

問20 「願」は「どうか～してほしい」と、主に相手の行為を望み相手を立てる言い方。「請」は「どうか～させてください／してください」と、相手に許し・行為を乞う言い方で、自分の動作についても用いる。いずれも丁

寧な願望だが、敬意・乞いの向け方が異なる。

問21 読み=なかれ／意味=「～してはいけない・～するな」という禁止。四字は同じ読み・同じ意味で用いられる。

問22 勿悲。(「莫悲」「無悲」「母悲」も可)「悲しむな」の意。

問23 此の書を読まんと欲す。「～ント欲す」で「～したい」を表す。